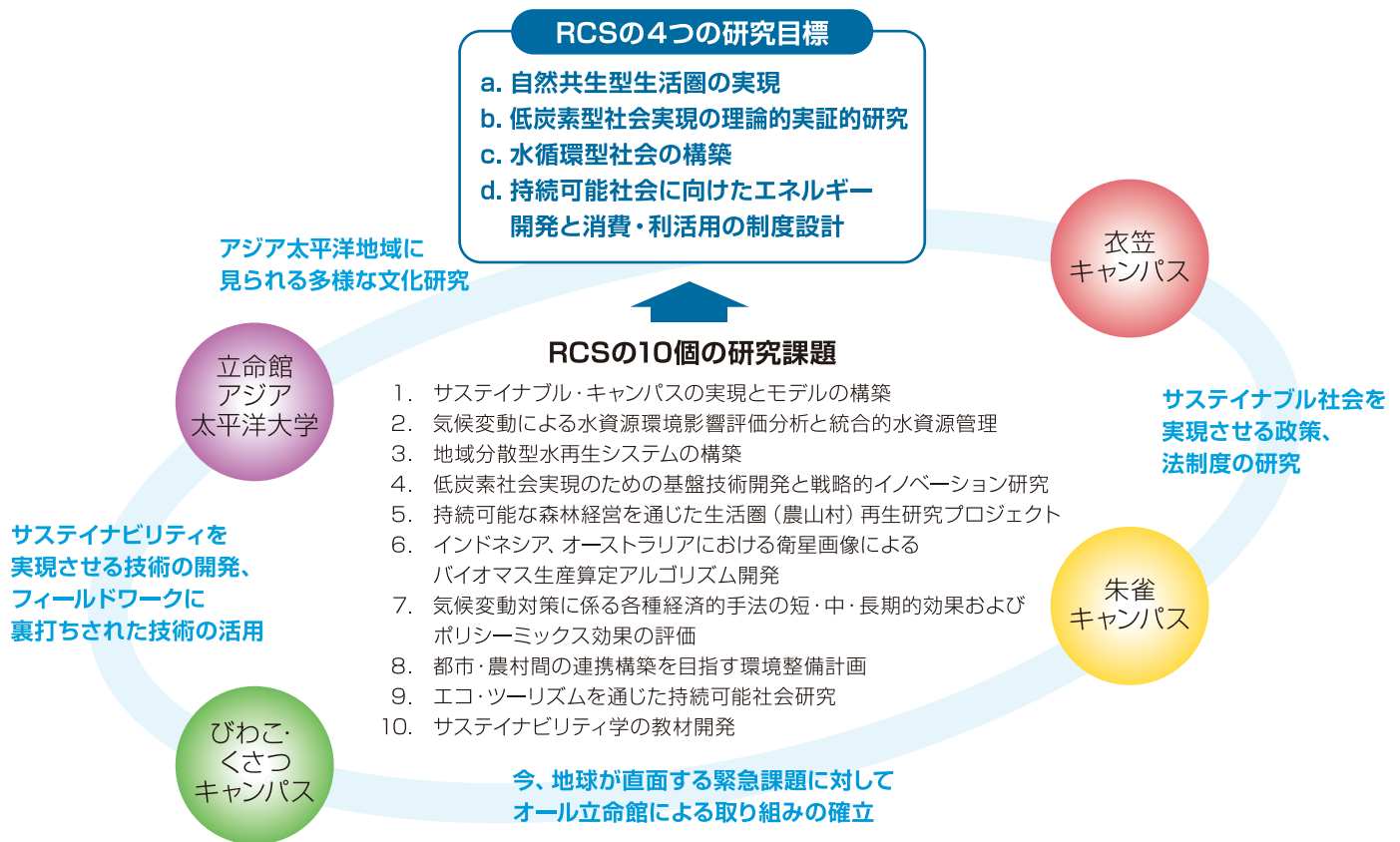


2007年1月に開設した立命館サステナビリティ学研究センター (RCS) は、50名近い研究メンバーを擁し、オール立命館 (衣笠キャンパス/びわこ・くさつキャンパス/朱雀キャンパス/立命館アジア太平洋大学) で地域と人々のサステナビリティをめざす、文理融合・学際型研究センターです。

持続可能な社会を支える技術、持続可能社会を実現させるための政策や法制度、悠久の歴史を支えてきた人間の知恵と文化など、これら人類の叡智と財産を結集させるべく、学部やキャンパス、領域を超えて、RCSでは研究者間やキャンパス間のコミュニケーションを図りながら、今日の課題を明確にし、課題解決に向けた理論と原理を打ち立てて、将来世代のニーズを損なうことのない開発や社会生活を実践していくことをめざします。



直線翼垂直軸風車の試験風景



流体シミュレーションのための都市再現模型



RCS主催国際会議の様子

センター長	中島 淳 (理工学部 環境システム工学科 教授)
主な研究拠点	立命館大学 (衣笠キャンパス) 立命館サステナビリティ学研究センター
お問合せ先	立命館大学 研究部 リサーチオフィス (衣笠) TEL: 075-465-8319 FAX: 075-465-8245 E-mail: rcs-info@st.ritsumei.ac.jp URL: http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/rcs/japanese/index.html